

△ほすぴたる

Contents

『建物管理の主治医です』 — 施設管理の仕事 —
医療ミニ講座・食中毒・熱中症の予防
家庭でできる運動 など

- 豊岡病院
- 日高 医療センター
- 出石 医療センター
- 梁瀬 医療センター
- 和田山 医療センター

病院で働く人の仕事を紹介します！



『建物管理の主治医です』

—施設管理の仕事—



コツコツ修理。



サビ取りをしてから...



ペンキぬりもお手のもの。



防災センター。



病棟へも駆けつけます。



いざ！現場へ！！

MESSAGE FROM

豊岡病院
管理部財務課施設係
主任 種野 秀行

私達の職場は、病院施設の維持管理を365日24時間体制で行っています。施設、設備担当と警備担当に分かれており、お互いに連携しながら色々な要望に応じられるよう心掛けています。

具体的な業務としては、空調・照明・水漏れ等の応急対応など各種修理や管理をはじめ、夏の草刈、冬には除雪作業を行い、みなさんの安全確保に努めています。

災害時や火災時には初動体制の拠点として対応できるよう、年一度の災害訓練・年二度の消防訓練、また設備点検を行い、日頃より災害に強い病院を目指して働いています。

病院には患者さんをはじめ、お見舞いの方や職員など、たくさんの方の出入りがあり、来られる方の安心・安全、みなさんにとっての心地よい病院を目指し頑張っています。



冬にはホイルローダーで大活躍。



秋オープン周産期医療センターの会議での一コマ。



新人研修の防災・防火教育にも一役。



日々欠かさず設備の点検をしています。



免震構造。建物の心臓部。



キリッと！

(笑わせられませんでした.. by 撮影者)



機械のため、水質チェック。



毎日の水質検査も欠かせません。



『機械のその先をみて、仕事しています』



サイレンが聞こえるとダッシュ。安全な誘導を。



警備はおまかせを！



ヘルメットには、有事に備えて血液型が書いてあるんです。



ひろーい病院敷地内の草取り作業に終わりはありません。

熱中症

熱中症の予防には

「水分補給」と「暑さをさけること」

がポイントです。

のどの渇きを感じなくても、

こまめな水分・塩分補給をしましょう。

■ エアコンや扇風機を使った温度調整で熱中症になりにくい室内環境にしましょう。

■ 通気性の良い、吸湿・速乾の衣服を着用しましょう。また、保冷剤・氷・冷たいタオルなどで体を冷却するのも予防対策のひとつです。

■ 外出時には日傘や帽子を着用し、暑い時間帯の外出は、できるだけ控えましょう。

食中毒

食中毒の予防には細菌を

「つけない・なくす・増やさない」

がポイントです。

■ 手洗いは十分に行いましょう。

■ 加熱調理、作りおきの料理は、十分に加熱しましょう。

■ 調理器具、スポンジ・ふきんなどは、熱湯や漂白剤などで消毒しましょう。

■ 生鮮食品は新鮮な物を購入しましょう。

■ 冷蔵や冷凍が必要な食品は、早めに冷蔵庫や冷凍庫に入れましょう。

■ 調理されたものは早めに食べましょう。室温で放置すると細菌が増えてしまいます。

患者の皆様へ



豊岡病院

「紹介状」(診療情報提供書) 持参のお願い

公立豊岡病院では、よりスムーズな診療を受けていただくためにかかりつけ医の「紹介状」(診療情報提供書)をお持ちいただくようおすすめしています。

----- 「紹介状」(診療情報提供書)をお持ちいただくメリット -----

- かかりつけ医から病院の予約が取れ、優先的に診察させていただきます。
- 医師は患者の病状を迅速に把握できます。
- 特定療養費2,160円(組合外居住者は2,805円)がかかりません。 ※ 金額はいずれも税込

お問い合わせ

公立豊岡病院 医療支援部 医療連携室
☎ 0796-22-6111 (内線2650)



— 第 1 回 —

日高医療センター
リハビリテーション技術科長

理学療法士

井垣 誠



最近、新聞、テレビなどでは、
メタボリックシンドローム^{※1}
や**ロコモティブシンドローム**^{※2}
に関することがよく取り上げられ
ています。

この二つに共通して言えることは、どちらも放っておくと日常生活動作に支障をきたすような病気や状態につながる、その予防のためには運動が大事であるということ。介護を必要とせず、健康に年を重ねることが誰もの願いであるはず。運動だけでこれらの病気を予防できるわけではありませんが、日頃から運動を心掛けていれば、身体的にも精神的にも良い効果をもたらすことが報告されています。

ウォーキングや様々なスポーツを楽しむことも良い方法ですが、本コーナーでは、自宅で簡単に可能な運動の方法をシリーズで紹介します。

※1 **メタボリックシンドローム** おなかのまわりの内臓に脂肪が蓄積している内臓脂肪型肥満に加えて、高血糖、高血圧、脂質異常のうちいずれか二つ以上を合わせた状態をメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）とよばれています。

※2 **ロコモティブシンドローム** 運動器（身体運動に関わる骨、筋肉、関節、神経など）の障害による要介護の状態や要介護リスクの高い状態を表す新しい言葉として、ロコモティブシンドローム（運動器症候群）が提唱されました。

チューブを用いたトレーニング

トレーニング用のチューブは安価で販売されています。チューブの太さで強度は異なり、メーカーによっては色で区別されています。握る位置を変えることや、チューブを束ねるかどうかでも負荷強度を容易に調節できます。チューブを引き伸ばす時は、呼吸を止めずに息を吐きながら、1～2秒かけてゆっくり動かします。そして、チューブを戻す時も、急に力を抜かずゆっくりと動かします。各運動で少なくとも10回は繰り返し行えるように負荷を調節のうえ、約10回を1セットとし、3セットを目安として行います。

腕振り



1-A 足を前後に開き、チューブの中央を後足で踏みます。



1-B ウォーキングのように腕をゆっくりと大きく前後に振ります。

腕の突き出し



2-A 両肘を曲げた状態で背中からまわしたチューブを握ります。



2-B 肘が伸びるまでチューブを前方に引き伸ばします。

股関節の外転



3-A 膝関節のあたりにチューブを巻いて横向きに寝ます。このとき、上半身、胴体を固定するために床に手をつけておきます。



3-B 上側の足を上方へ持ち上げます。このとき、持ち上げた足が前に出ないように、真上の方向を意識します。反対側も同様に行います。

院外 インタビュー interview

ながえ まよあき
長永 真明氏

兵庫県立尼崎病院
EIR総合診療科 専攻医



「アシスタントさんがしっかりしてたからやりやすかったですね。1番の強みじゃないかなあ。」

外来診察をアシストする看護師やクラークの働きに、太鼓判をいただきました。また、「患者さん自身に助けられてるなあ。」ともおっしゃっていました。

「(入院患者さんは)ご高齢の方が多くんですけど、**お見舞いに来られる方が多いですね。**」と、土地柄なのか、人の結びつきの強さを感じられたようでした。

また豊岡病院に戻ってきてくださいね、とお話していたところ、「**もうちょっと役に立てるようになったら、**」という思いはあります。」と、なんとも謙虚なお言葉！
私たちとしては、とても嬉しく頼もしい先生のお気持ちをお聞かせいただきました。



▲前号のほすびたるをご覧になる長永先生。医師異動のページが一番の関心事のご様子。

“地域の方に助けてもらった”

(初めての車通勤だったそうなのですが)“車が止まった時は地域の方に色々手伝ってもらった”“夜遅くに業務を終えて食堂へ行くと、遅い時間にも関わらず、大変でしょ、と快くごはんを出してもらった”というエピソードもお披露目いただきました。

おかげさまで、“よそから来たと言ったら色々親切に教えてもらえて(地域の方々と)近い感じがあった”と心地よく生活していただけなようでした。



また、ご結婚時期も重なり「**長い新婚旅行**を半年間かけてさせてもらった」とも！

“医療に専念できる環境が豊岡にはあった”

患者さんは言うことを聞いてくれるし、ご家族の同意が必要な時はご家族もすぐ来てくれる。患者さんやご家族の協力があるから「治療に専念することができました」。

豊岡病院で、県立尼崎病院から六カ月間の派遣で医療スタッフを迎えるようになってから早一年。総合診療科と救急集中治療科に在籍された長永先生と野田先生に、お話を伺いました。
(豊岡病院は県立尼崎病院と姉妹病院提携を結んでいます。)

ご出身、学校、そして医療も都会しか知らなかったとお話くださった野田先生。医師不足の問題には「人伝に『地域はこんなところだよ』とか『人(医師)が少ない状況だよ』と聞いていましたが、イメージが湧かないんですね。知らないから行かないっていうのはひとつあるのかな、と。」「でも、**こういう(派遣の)システムがあれば、都会のドクターでも地方を知れる機会になるんですね。**」と。半年生活すると少なくとも地域への思いは違ってくる、と実体験を通して感じられたそうです。

また、カンファレンス※1があるから、点や線じゃなく面につながる事ができるのも良い点であると言っていました。

※1 当組合と県立尼崎病院の間で、テレビ会議システムを使って毎月行っている総合診療科を中心とした症例検討会。

のた たけひと
野田 健仁氏

兵庫県立尼崎病院
EIR総合診療科 専攻医





和田山の救急車。



日高



豊岡



和田山



出石のカルテ庫で。



日高のリネン室で。



梁瀬の病棟で。

[中学生の職場体験]



看護の日 イベントを行いました

ナイチンゲールの誕生日にちなみ
毎年5月12日は看護の日です。



出石



梁瀬

トライやる・ウィーク を実施しました



豊岡のオベ室で。



豊岡・朝来市内の中学2年生が、地域の職場体験学習として
病院へ来てくれました。実際に手術着（オベ着）や白衣に着
替えて、本番さながらの病院体験をしてもらいました。

5月12日を含む看護週間
に、健康管理の普及啓発を
目的としたイベント（栄養・
養育・お薬・禁煙・断酒相談、
血圧・体脂肪測定、ストレ
ステストなど）を行い、多
くの方にご参加いただきま
した。



トライやる臨時議会開会！



オープンホスピタル を開催します

オープンホスピタルに参加して、看護の現場を体験
してみませんか。きっとあなたの働く姿がイメージ
できるはず!! 多くのご参加お待ちしております。

日時 平成26年 **8月7日(木)・8月8日(金)**
対象 看護職を目指す学生(看護学生・高校生)、
当病院組合就職希望者
内容 病院見学、病棟実習(血圧測定、検温など)

お問い合わせ 総務部人事課 0796-22-6111(内線2113) 豊岡病院看護部 (内線2006)



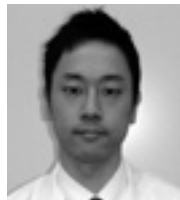
◀(写真は昨年の様子です)

医師異動のお知らせ

H26.4.2~H26.6.1

新任医師

よろしくお祈りします。



豊岡 産婦人科
なかきた ばく
中北 麦

退職医師

お世話になりました。

豊岡 産婦人科 医員 川村 洋介

※この記事では病院名を以下の略称で
記載しています。
公立豊岡病院:「豊岡」

クイズ これ、なんて名前?

こたえは裏表紙のどこかにあります。



平成 26・27年度 職員募集のお知らせ

募集職種	募集人数	受験資格	採用予定日	受付期限	試験日
病院マネジメント職員 (新卒)	2名	・学校教育法に規定する4年制 大学卒業者、または、来春卒 業見込みの者 ・27歳以下	平成27年4月1日	平成26年7月23日	一次試験 平成26年8月3日
病院マネジメント職員 (経験者)	2名	・病院経営に従事した職務経験 が5年以上の者、または、学 校教育法に規定する4年制大 学卒業者で民間企業等において 5年以上の職務経験のある者 ・28歳以上44歳以下		平成26年8月1日 (エントリーシート)	書類選考通過者に連絡
理学療法士	2名	・免許取得者、または、来春取 得見込みの者 ・30歳以下	平成26年10月1日 または 平成27年4月1日	平成26年8月22日	平成26年8月30日
言語聴覚士	1名				
臨床検査技師	1名				
診療放射線技師	1名				
管理栄養士	1名	・免許取得者、または、来春取 得見込みの者 ・35歳以下	平成26年10月1日 または 平成27年4月1日	平成26年7月22日	一次試験 平成26年7月27日

※試験科目等詳細は募集要項をご覧ください。

病院マネジメント職員とは？

病院の管理、運営、企画、経営等、**病院事業のマネジメント全般を担う職員**です。日々変化する医療情勢に、アグレッシブかつフレキシブルに対応でき、地域住民の皆さまの期待に応えていける方を求めています。

主な業務内容は？

- 予算の作成・執行、会計処理
- 医療施策の企画・立案、広報活動
- 職員の人事・給与・福利厚生、人材の確保育成
- 施設の維持管理、防災計画の策定
- 医療機器の導入、物品の管理

募集要項

病院組合 HP からダウンロード



※受験資格欄中の年齢は、採用年度の4月1日時点の年齢です。
 ※総務部人事課でも募集要項をお渡ししています。

採用に関するお問い合わせ 総務部人事課

梁瀬医療センター 診療体制についてのお知らせ

内科

平成26年4月9日(水)より、内科の診療体制を変更しています。

毎週水曜日の午前診は、新たに和田山医療センター内科 加藤 知恵子医師が出張診療にて担当しています。

これまでは休診とさせていただいておりましたが、水曜日の午前診もご利用いただけますようよろしくお願い申し上げます。

外科

本年6月30日をもちまして、外科部長の岡本 秀樹医師が退職いたしますが、7月以降も毎日(月曜日～金曜日)外来診療を行ってまいります。

木曜日は、高塚二郎医師が出張診療にて担当します。

なお、全身麻酔手術については、当分の間行わない予定です。ご了承ください。

「梁瀬医療センター」の名称は、梁瀬医療センターの名称です。この名称は、梁瀬医療センターの名称です。

